

地域密着型金融の取組みについて

地域金融機関は、地域の情報ネットワークの要であると同時に、中小企業の再生及び地域経済の中心的な担い手としての役割が求められています。

けんしんでは、これらの期待に応えるべく、将来の姿(ビジョン)を「満足度地域 No.1 金融機関」とし、「地域密着型金融」の推進に積極的に取り組んでいます。

「地域密着型金融」の3つの重点項目

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

中小企業に適した資金供給手法の徹底

持続可能な地域経済への貢献

平成 20 年度の「地域密着型金融」の取組み状況は以下のとおりです。

主要計数

1. 経営改善支援等の取組み実績

(単位：先数)

期初債務者数		うち経営改善支援取組み先数	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数	αのうち再生計画を策定した先数	取組み率 経営改善支援 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画策定率 σ/α
A	α							
2,573	166	50	97	43	6.5%	30.1%	25.9%	

- (注) 1. 本表の「債務者数」「先数」は、正常先を除く先数です。
 2. 期初債務者数は、平成 20 年 4 月当初の債務者数です。
 3. 債務者数、経営改善支援取組み先数は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン・住宅ローンのみの先は含みません。
 4. 「αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数β」は、平成 20 年度末の債務者区分が期初よりランクアップした先です。
 なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαには含みますが、βには含んでいません。
 5. 「αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数γ」は、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先です。
 6. 「αのうち再生計画を策定した先数σ」は、αのうち中小企業再生支援協議会の再生計画策定先、RCCの支援決定先、当組合独自の再生計画策定先の合計先数です。
 7. 期中に新たに取引を開始した取引先は、本表に含みません。

2. 創業・新事業支援融資実績

	件数	金額
平成20年度中	49件	288百万円

(注) 創業・新事業支援に資金用途を限定した融資商品の実績のほか、当組合融資等のうち、創業・新事業支援としての実績の把握が可能なものも含みます。

3. 中小企業に適した資金供給手法

①財務制限条項を活用した商品による融資実績

	件数	金額
平成20年度中	1件	5百万円

②動産・債権譲渡担保融資の実績

	件数	金額
平成20年度中	7件	42百万円

②のうち、売掛債権担保融資

	件数	金額
平成20年度中	7件	42百万円

(注) 1. 「動産・債権譲渡担保融資」は、リース債権およびクレジット債権を担保とした融資を除きます。
 2. 残高は、当組合とお客さまとの間の直接の貸出契約であり、SPC や信託銀行を経由した取引は含みません。
 3. 動産・債権について、担保権設定契約をしているもののみを対象とします。

具体的な取組み事例

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

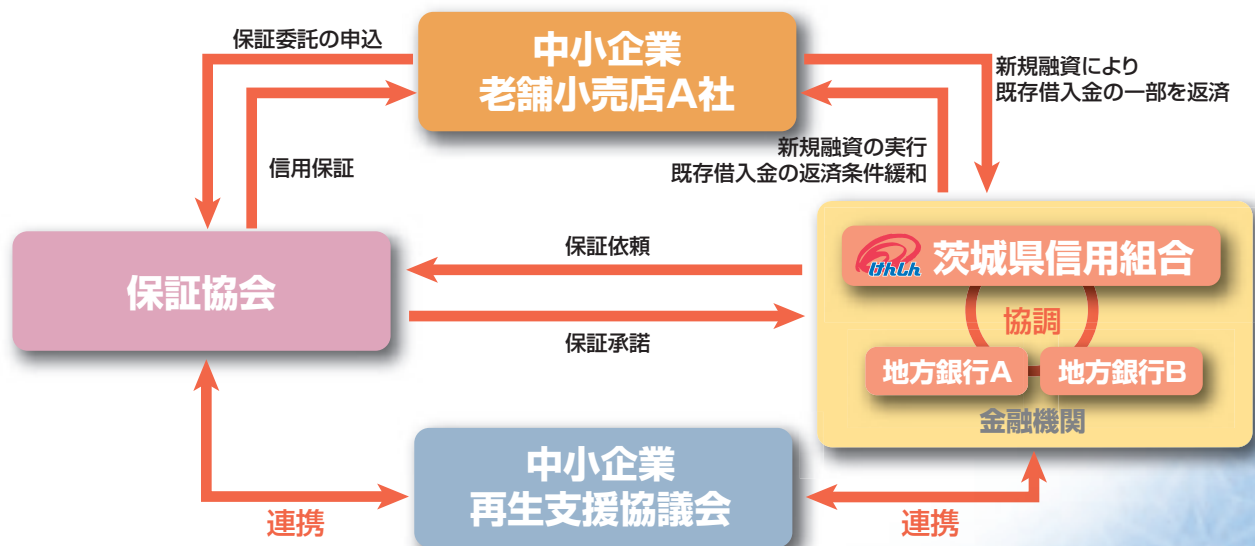
■ 中小企業再生支援協議会・保証協会等との連携強化により、中小企業再生支援を実施

売上不振、設備資金借入の増加等が原因で実質債務超過となっていた老舗小売店A社の再生支援にあたって、中小企業再生支援協議会・保証協会等との連携強化を図りました。具体的には、以下のとおり、中小企業再生支援協議会、保証協会等との連携

及び地元金融機関との協調による再生支援を実施しました。

金融支援の実行により、A社は当面の事業継続に必要な資金が確保され、経営改善計画期間内に実質債務超過の解消が見込まれることとなりました。

■ 事業再生スキーム



地域密着型金融の取組みについて

具体的な取組み事例

2. 中小企業に適した資金供給手法の徹底

□「無担保」「第三者保証人不要」の事業性融資商品の推進

従来の小口無担保の事業性融資商品「將軍」（上限8百万円）を超えるお客さまの資金ニーズに応えるため、30百万円を上限とするパッケージ型融資商品ビジネスローン「中納言」の取扱いを開始しました。

「中納言」の開発にあたっては、中小企業のみならず、お客さまの資金ニーズにタイムリーに対応するため、信

用格付をベースとして迅速な判断ができることとしたほか、小口融資に比べて信用リスクが高まることから、外部の保証会社（オリックス株）と提携することでリスクの分散を図りました。

平成20年4月8日より「中納言」の取扱いを開始し、平成21年3月末までの取扱い累計は2,186百万円（376件）となりました。

■ビジネスローン「中納言」の概要

資金用途	事業資金（運転資金、設備資金）
対象	法人および個人事業者
融資金額	法人：100万円以上3,000万円以内 個人事業者：100万円以上2,000万円以内
融資期間	1年以上5年以内
担保	原則不要
保証人	法人：代表者 個人事業者：原則不要
保証会社	オリックス株式会社

3. 持続可能な地域経済への貢献

茨城県の基幹産業である「農業」への積極支援

けんしんでは「農は国の基（もと）」「国の繁栄は農業（家）から」という考えのもと、以前から「農業」への取組みを積極的に展開してきました。

茨城県は農業産出額全国第3位（平成19年）を

誇る全国有数の農業大県であることから、平成20年度は「農林水産部」の設置など、更なる支援体制の強化を図りました。

具体的な取組み内容

平成20年10月	茨城県農業信用基金協会と「債務保証に関する基本契約」を締結 (株)日本政策金融公庫(農林水産事業)と業務委託契約を締結
平成20年11月	「農林水産部」を新設
平成21年 2月	農業者向け融資商品 篤農「豊年」の取扱いを開始
平成21年 3月	専用の相談窓口を水戸市内中心部に開設

茨城県経営者協会、県内他金融機関との連携による企業交流会の開催

グローバル化の進展により積極的な海外展開を進めてきた地域の大手・有力企業が、近年、高度な技術を必要とする製品の生産拠点を国内に回帰する動きが出てきています。**けんしん**では、こうした動きを大手・有力企業と地域の中小企業との新たな協力関係構築の絶好の機会ととらえ、茨城県経営者協会と県内他金融機関との連携により、企業交流会を開催することとなりました。

平成21年1月28日につくば国際会議場（つくば市）で開催された「茨城ものづくり企業交流会2009」には、経営者協会と県内6金融機関の働きかけにより集結した「ものづくり企業」76社が参加（当組合取引先企業からは20社が参加）し、異業種他企業との面談を通じて、技術力向上に向けた取組みなどについて積極的に情報交換を行いました。

当組合のお取引先企業が、交流会で面談した他金融機関取引先企業との商談を成立させることができ（ビジネスマッチングが成立）、当組合も協力金融機関として「ものづくり」に携わる企業のビジネスチャンス創出の支援に取り組むことができました。

